

タイ チェンマイ大学 脳外科 に交換留学に行きました

医学科 4 年 四宮 伶菜

病院での実習スケジュール

実習期間は 1 週間でした。実習は 9 時開始で、カンファレンスがある日は 8 時開始でした。

チェンマイ大学の脳外科では毎日手術が行われており、毎朝手術を見学しました。手術室に入室すると、先生が英語で手術や疾患の概要について説明して下さり、勉強になるとともに、手術の目標を理解した上で見学でき、ありがたかったです。奈良県立医科大学での臨床実習で先に脳外科を回っていたのですが、異なる術式の手術や、見たことがない機材や染色法を使用した手術を見学することができ、貴重な経験になりました。個人差があると思いますが、手術室は日本の病院の手術室より寒く感じたので、内着を重ね着するという防寒対策が効果的でした。

また、脳外科のカンファレンスにも 3 回参加しました。内容はそれぞれ、救急症例の検討、死亡症例の報告と原因究明、稀な症例の検討でした。カンファレンスの発言や意見交換はタイ語で行われましたが、同じ脳外科で実習中のチェンマイ大学の学生の方が気にかけてくれて、かいつまんで議論の内容を英語で教えてくれたので、とても助かりました。一方、カンファレンスに用いられるスライドは英語で記されていることが多かったので、断片的ではあるものの自力で少し理解できましたが、同時に自身の医学英語の知識が求められることとなりました。分からない単語や略語は都度調べていましたが、スライドの進行に追いつかないこともあったので、今後海外で臨床実習に参加できることになれば、医学英語の力を向上させて臨みたいと思いました。カンファレンスでは、同じ薬効成分の医薬品でも、日本と異なる医薬品名で表記されていたり、保険の種類で治療に使える医薬品や治療法が変わるため、患者の方の背景の情報として保険の種類が書かれていたり、日本との違いを知ることができ、興味深かったです。

脳外科の ICU 患者の方々の診察にも同行しました。チェンマイ大学では、医学生が脳室ドレナージのチューブの抜去や神経学的所見の診察をおこなっていた点が衝撃的でした。日本よりも実践的な実習が行われているという印象が強く、学生に任される裁量が大きいと感じました。チューブ抜去はシュミレーターでもおこなった経験が無く自信が無かったため、参加しませんでした。患者の方の神経学的所見の診察には参加させてもらいました。医学生同士で相互に神経診察を行う機会はありませんでしたが、患者の方に行うのは初めてだったので、とても緊張しましたが、腱反射の亢進やギランバレー兆候、眼球運動の制限などの所見を実際に拝見することができ、貴重な学びの経験になりました。

チェンマイ大学の学生の方々と一緒に頭部外傷のレクチャーにも参加しました。先生が急遽英語で説明して下さり、頭部外傷による様々な病態や意識状態の評価方法の復習を英

語ででき勉強になるとともに、頭部外傷患者へのタイでの応対の方法を知ることができて興味深かったです。説明の冒頭で、タイでは2人に1人が交通事故で亡くなると伺い、国によって主要な死因がかなり異なることに驚くとともに、そんなにも多くの方が交通事故で亡くなるのは悲しいと感じました。タイではバイクで移動する方が多いですが、ヘルメットをつけずにバイクに乗っていて事故に遭って亡くなるという事例が多いとのことでした。より多くの方がヘルメットを装着して走行して欲しいと願うとともに、自分自身や身近な人がバイクに乗る機会があれば、確実にヘルメットを着けるように勧めたいと思いました。

実習以外の日常生活

女子寮は太陽光の力でお湯を温めているとのことで、夜になるとお湯が無くなりシャワーからお湯が出なくなるのが大変でした。チェンマイは日中は暑くなりますが、朝晩はあまり暑くないため、毎晩、水のシャワーのせいで身体が冷えて疲れが取れず、寒暖差で体調が優れませんでした。学生に尋ねると、普通にお湯が使えるとのことだったので、一般の住宅やホテル、男子寮には夜間でもお湯が使えるシステムが備わっているらしいです。今後、このプログラムに応募しようと考えている女子学生には、この状況を踏まえて検討してもらう方が良いかもしれないと感じたため、記載しました。

タイ料理は辛さに注意ですが、食べてみたかった料理を食べることができ、お気に入りのタイ料理にも出会えました。酸味と辛味が苦手だと、食事面で苦勞するかもしれません。土曜日や日曜日、実習後の空き時間には観光することができました。寺院やタイ料理店、サファリパーク、ショッピングモールなどに行きました。ショッピングモールには、日本のお店が想像以上に多く出店しており、日本の百貨やドラッグストアもあり、現地で急遽必要になった日用品を調達できたので困った時にありがたかったです。



↑ 観光で訪れた寺院



↑ カンファレンスが行われた会議室の外観



ある日の病院の食堂での食事→
カオマンガイトードと
グリーンパパイアのサラダ